

とままえ

1

No. 605



風かおる
人が輝き
躍動するまち



謹賀新年

まちひと百景

いろいろイッパイアッテナ!

12月11日(日)公民館でとままえ町民劇「ルドルフとイッパイアッテナ」が上演された。

今回の町民劇は、子役の募集や新たな仲間が増えたものの、児童劇を一般劇にするため完成まで多くの時間がかかり苦勞した作品だった。そのようなこともあってか、終演後のあいさつでは演じることの苦惱と鑑賞していただけることへの喜びが涙ながらに語られた。

カーテンコールでは演じきった役者、裏方全員と来場者が一体となり「上を向いて歩こう」を合唱、何かとイッパイあった1年を締めくくった。

- 森町長新年あいさつ…2
- 星野議長新年あいさつ…3
- 勤勞感謝慰問ほか…4
- 全道英語暗唱大会で入賞ほか…5
- 乳製品を使った料理講習会ほか…6
- 町民劇ほか…7
- 学びの広場…8
- 介護保険ガイド…9
- 国民年金・Dr小野ほか…10
- 住まいる情報…11
- ちびっこギャラリー…12

議会報は編集
の関係で2月
号の掲載とな
ります

まちの人口

人口/3,571人(男/1,695人:女/1,876人)
世帯数/1,632世帯 (11月30日現在)

URL:<http://www.town.tomamae.lg.jp>

「新しい苦前町づくり」に向けて



苦前町長 森 利男

皆様、新年明けましておめでとうございます。

輝かしい新春をお迎えのことと存じ、心からお慶び申し上げます。

皆様におかれましては、日頃からそれぞれのお立場でご活躍をいただき、本町に対し特段のご指導ご支援に心から厚くお礼申し上げます。

さて、日本の景気は緩やかな回復基調にあるとはいえ、厳しい雇用情勢は依然として続くなど景気改善の動きは停滞気味であると思われまます。

加えて昨年の東日本大震災は被災地への甚大な被害のみならず、日本国内にも大変大きな影響を及ぼしております。

こうしたことによる景気・経済は危機的状況に追い込まれ、地域経済は勿論のこと、地方財政にも影響しているところでありまます。

一方で、この国のあり方を大きく転換すると言われている地方分権改革は具体化され、地域主権改革法案が昨年の四月に国会で可決成立されたところであり、いよいよ国と地方の関係を文字どおり対等にするための舞台として有効に機能するかどうか本

町の力量にもかかっております。

また、国と国との枠組みの壁を越えたグローバル化の大波は、北海道は勿論のこと本町の基幹産業である農林水産業を直撃しております。

厳しい国際経済の価格競争に加え、一時先送りされたとはいえ、関税の自由化、TPPへの参加議論など、グローバル化の中で本町の一次産業は、いや応なく大きな変革を求められているといえます。

本町もこのような歴史的大変革期の中で、まち全体をどう構築していくか、地域力と役割をより拡充して、住民が安心安全に暮らせる豊かな社会、まちの個性を生かした多様性と創造性にあふれる社会の実現に積極的に取り組んでいくこととしています。

本町の最優先課題である「財政再建」については、町民の皆様にご負担を軽減するだけではないで、かねてより町職員給与の減額や人員削減、更には役場庁舎の掃除は町職員が行う等、種々の節約をしながら進めてきましたが、ようやく町財政は健全化が完了いたしました。

早速、去年の八月から小学生までの医療費の無料化や住宅改修費の助成等、町の施策事業も徐々に進めております。

町内の主な事業は、町の事業は勿論ですが国や北海道の事業もできるだけ町内で多く実施していただくことで積極的に陳情、要望活動を進めており、着々と事業を展開していただいております。

私も今年度で町長就任後、九年を終えようとしています。昨年までの「静」と「忍」とは変えて、国や北海道事業、町事業で今

まで整えてきた基盤のもと、「動」の三期目として積極的にまちを牽引することとしています。

これからが本格的なスタートと考え、元氣な苦前町、豊かな暮らしの実感ができる苦前町をつくるべく「町民各位の玉手箱」を提供していただきたいと思います。

豊かなまち、素晴らしい町民力、そして本町の地域資源を一体となって磨きつなげ、大いに夢を実現していきたい、苦前町の魅力を高めていくことと思っています。

「人が輝き、躍動するまち苦前町」であり続けるために全力を尽くしたいと思います。

本年は皆様にとってご健勝で幸多い素晴らしい年でありますようご祈念申し上げます。



新年のごあいさつ

苫前町議会議長 星野 恭司

新年あけましておめでとうございます。輝かしい新春を迎えるにあたり、町民の皆様方のご多幸とご健勝をお祈り申し上げますとともに、日頃より町議会に對しまして温かいご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

顧みますと農業においては、昨年は町を代表する農作物の水稲が春先の低温により稲の生育が大変心配されましたが、その後の好天に恵まれ、作況指数が全道平均を上回るまで持ち直すことができ、収量・品質とも高かった事は幸いと感じております。

漁業においては、東日本大震災によりホタテの出荷が減少し、当町においても大きな影響がありました。また、イカ漁では漁師安から外来船の入港が少なく厳しい一年となりましたが、今年は苫前近海で漁場が形成され漁獲高が目標計画を上回ることを念ずるものであります。

国内情勢を見ますと、震災の復旧・復興、福島原発事故の対応、また台風による異常気象により、各地で起きている災害対策などに伴う財源確保のため、地方交付税の大幅な減収が見込まれ、本町を取り巻く財政運営も一段と厳しい状況が予想されます。また、政府は環太平洋経済連携協定(TPP)交渉への参加を表明したことで、本町の主要産業に直接影響を及ぼす不安材料が残される形となったところであります。

こうした中、私も議決機関といたしましても、時代を見据えた情勢分析に力点をおきながら、町民の皆様の求める効率のよい行政を念頭に、町執行部と互いに知恵を出し合いながら、町民の皆様の声を大切に「町民参加」の町政運営に向けて議会の立場から努力を重ねていく所存であります。

また、数年来より議員定数問題や町議会の役割、あり方などについて議論を重ね、町民に開かれた町議会を目指し、議会のチェック機能が十分に発揮されるよう議会改革にも取り組んでいるところであります。

多難な財政状況と依然として厳しい生活環境ではございますが、市街地と周辺地域が共に元気になることが、苫前町の更なる発展に繋がるものと確信するものであります。

「この町に住んでよかった」と実感できる元気なまちづくり、地域づくりに本年も決意を新たに本町の振興・発展に向け、さらに精進して参りたいと存じますので、町民の皆様の一層のご支援・ご協力をいただきますようお願いを申し上げます。苫前町議事を代表して新年のご挨拶とさせていただきます。

本年も宜しく願います



議長 星野恭司

副議長 間宮英明

総務産業常任委員会

委員長 青木幸隆

副委員長 西 大志

阿部俊一

田沢 收

小倉哲志

千葉勇一

間宮英明

星野恭司

議会事務局

事務局長 伊藤 信行

総務係長 平井 裕美

書記(併任) 成川 敬

宮野 亘

坂本 政恵

寒さを吹き飛ばず明るく元気な慰問 ～勤労感謝の日職場訪問～

11月18日(金)に役場2階ロビーで苦前保育園(青木久美子園長)園児が勤労感謝の日の慰問に訪れた。年長組の藤組6名が訪問代表して宮前童子(しようこ)ちゃん、「苦前町のたぐさんのひとたちのために一生懸命働いてくださりありがとうございます」とお礼の言葉を読み、佐藤海音(かいと)くんが森町長に花束を渡した。

森町長も「少しでもマチが良くなるよう職員全員が頑張っていますので、園児の皆さんも寒さに負けず頑張ってください」とお礼を述べた後、お土産を手渡した。前日からの寒さを吹き飛ばすような元気なあいさつに、職員も感謝の拍手で園児たちにお礼を伝えた。



功績のあった方への表彰を実施 ～文協・体協表彰と交流の集い～



11月18日(金)にとままえ温泉ふわっとで文化協会・体育協会の表彰と交流の集いが約120名の参加で行われた。冒頭で表彰と交流実行委員会で文化協会会長の松岡満雄委員長が「それぞれの分野で精進し活動した皆さんの努力に敬意を表するが、それをたくさんの人に伝え、感動を分かち合うことが文化だ」とこの集いの意義を述べた。

表彰では文化関係者に文化協会の松岡満雄会長より1名1団体へ、体育関係者では体育協会の奥山和彦副会長より1団体5個人一人ひとりに表彰状が手渡された。

スポーツ功労賞を受賞した渡部一男さんが「今回の受賞は身に余るほど光栄に思う。今後も文化・スポーツの発展のため微力ながら

尽くしていきたい」と受賞者を代表して謝辞を述べた。表彰式の閉式後には、アトラクションとして木管五重奏団ウインドアンサンブルポロゴによる演奏そして、祝賀会が開催され、受賞のお祝いと両協会の交流が行われた。



文化協会

文化振興賞：奥山きみ子(古丹別カラオケ愛好会)

文化振興賞：苦前ひぐまハムクラブ

体育協会

スポーツ功労賞：渡部 一男(体育協会)

スポーツ奨励賞：古丹別サンダース(スポーツ少年団本部)

スポーツ奨励賞：坂川 晃寛(剣道連盟)

スポーツ奨励賞：小澤 悠哉(剣道連盟)

スポーツ奨励賞：西村 拓真(軟式野球連盟)

スポーツ奨励賞：山本 将悟(バレーボール協会)

苦前商業高等学校体験発表会



11月23日(水)に公民館で苦前商業高等学校(小笠原茂美校長)の体験発表会が開催された。

これは生徒が学習した成果を発表することで主体的に考え、表現する力の育成や、広く地域住民にも教育活動に関する理解を深めることを目的に毎年開催している。

1年生は、町内施設見学報告、2年生は見学旅行・インターンシップ報告、3年生は課題研究・フィールドワーク報告を行ったほか、生徒会はボランティア活動報告、吹奏楽部も活動成果報告として演奏を披露した。

商業部の報告では、11月に開催された北海道高等学校商業実務競技新人大会電卓部門で第2位になったこと、札幌東急百貨店での販売の報告などが行われた。

コミュニティ助成事業により除雪機3台購入

この度、古丹別流雪溝管理運営協議会(中野吉晴会長)が財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業により除雪機3台を購入した。

この事業は、同センターが全国自治宝くじの普及広報事業費として受け入れる受託事業収入を財源として、住民のコミュニティ活動を促進し、その健全な発展を図るとともに宝くじの普及広報を目的に行われている。11月29日(火)に旧児童会館前で3台の除雪機が納品され、本格的な活動前に使用方法などが関係者に説明された。

今回の除雪機購入で流雪溝への投雪による肉体的労力と時間の軽減が図られるとともに、一層の地域コミュニティ活動の充実が期待される。



齊藤ななみさん全道中学校英語暗唱大会で第6位に入賞！



11月20日(日)に札幌市教育文化会館講堂で開催された第32回全道中学校英語暗唱大会で古丹別中学校2年生の齊藤ななみさんが見事第6位に入賞した。

道内に14ある振興局管内及び札幌市から2名ずつの計30名の出場者の中で2年生は齊藤さんを含め5名。その中での入賞に「自分の思い通りにできなかったが入賞はうれしかった」と笑顔で述べた。

同校英語担当の藤野雄介教諭も「本人は大変意欲的で7月下旬から練習し、大会で入賞したいという気持ちが強かった。アドバイスしたところは翌日には修正され、家での努力もあったのでは」と述べた。

齊藤さんは「もう一度機会があれば出場したい。将来は通訳になりたい」と意欲を覗かせた。

オロロンライン地域の自然エネルギーを活用した地域活性化に関する研究会



12月2日(金)とままえ温泉ふわつとでソフトバンク株式会社主催「オロロンライン地域の自然エネルギーを活用した地域活性化に関する研究会」の第1回会合が、稚内市から増毛町までの11市町村と留萌・宗谷振興局など関係機関が集まり開催された。

冒頭で同研究会の発起人となった本町の森町長より「風力を中心とした再生可能エネルギーは本州に輸出するなど大きな産業の柱になると考えられる。そのため課題や実現への方策を検討・提言し地域活性化につなげることを目標としたい」と述べ、その後、同研究会の代表に就任した。

その後、資源エネルギー庁省エネルギー・新エネルギー部長の新原浩朗氏より「再生可能エネルギーの普及拡大に向けて、日本風力発電協会企画局長の齊藤哲夫氏より「オロロンライン地域における風力発電のポテンシャルと課題」として講演が行われ、風力発電の可能性について学習を深めた。



また、「オロロンライン地区風力推進に関する課題の整理」として「①道北地区に風力専用特別高圧送電線を施設、風力開発有望地区を特区化、風力開発を誘致できないか?」「②道内需要を超える電力を本州に送電することが可能か?」「③日本有数の風力発電を開発するために必要な設備の運用は可能か?」など各市町村や振興局などの意見を求め、課題の整理を行い、今後継続して検討、協議していくことを確認した。

家庭での読書習慣の定着を ~平成23年度読書感想文コンクール表彰式~



12月3日(土)公民館において平成23年度読書感想文コンクール表彰式が行われ、応募総数72点の中から入選となった36点のうち、約30名が出席し開催された。

町教育委員会の伊藤通康教育長は挨拶で「学校・公民館図書室の図書購入や学校での読書タイムなどにより、読書の習慣づけを行っているが、家庭での読書習慣を定着してほしい」と述べた。

入賞者一人ひとりに賞状が手渡された後、最優秀賞受賞者より作品の朗読が行われ、審査委員長である古丹別中学校の外山一正校長は講評で「最優秀賞作品は本の内容をしっかりと読み、感じたことを自分の言葉で書いておらずばらしい」と述べた。

部門	区分	学校	学年	氏名	作品名	部門	区分	学校	学年	氏名	作品名
小学1年生	最優秀賞	古小	1年	水谷 綜太	「どんなかんじかなあ」	小学5・6年生	最優秀賞	古小	5年	黒田 侑里	「愛は負けない」
	優秀賞	苫小	1年	山口 優育	「いじわるなないしょおぼけ」		優秀賞	古小	6年	永井 壹聖	「つなみ」
	優秀賞	古小	1年	坂本 佳樹	「ものすごくおおきなプリンのおうで」		優秀賞	苫小	5年	横野 稜平	「マタギに育てられたクマ」
	佳作	苫小	1年	千葉 彩心	「いつもいっしょに」		佳作	古小	6年	水谷 純奈	「教室はまちがうところだ」
	佳作	古小	1年	土田 怜奈	「かわいいいねをもらってください」		佳作	苫小	6年	岩田 来千	「すばらしきかな、人生!」
小学2年生	佳作	苫小	1年	下田ひより	「あかちゃんのゆりかご」	佳作	苫小	5年	三好那尚香	「ぼくらの七日間戦争」	
	最優秀賞	苫小	2年	芳賀友莉那	「ちいさなあかちゃんこんにちは」	最優秀賞	古中	3年	鈴木 理久	「UFOはまだこない」	
	優秀賞	古小	2年	橋場 星田	「たいせつなこと」	優秀賞	古中	1年	永井 星奈	「折れない心をつくる」	
	優秀賞	古小	2年	久保慧太郎	「ともだちほしい」	優秀賞	古中	2年	久保 杏奈	「そんな軽い命なら私にください」	
	佳作	苫小	2年	安田 颯汰	「チンパンジーのオーラ」	佳作	苫中	2年	旭 一向	「僕たちが生きているということ」	
小学3・4年生	佳作	苫小	2年	島田宗一郎	「ごきぶり大王」	佳作	苫中	3年	石川 楓	「博士の愛した数式」	
	佳作	苫小	2年	小畑 一葉	「キャベたまんていほねほねきよりゅうのなぞ」	佳作	苫中	3年	三好彩文南	「神の子どもたちはみな踊る」	
	最優秀賞	古小	4年	田井脩太郎	「無人島での生活」	最優秀賞	苫商	3年	岡 文哉	「それと呼ばれた子」	
	優秀賞	古小	4年	清水 将	「明日は僕の味方だ!」	優秀賞	苫商	3年	丹羽くらら	「西の魔女が死んだ」	
	優秀賞	苫小	4年	坂川 晃寛	「カタログ注文できた弟」	優秀賞	苫商	3年	渡邊 智樹	「死ぬときに後悔すること25」	
小学3・4年生	佳作	苫小	4年	本田 愛珠	「忘れないよ リトルジョシュ」	佳作	苫商	3年	丸山 菜々	「夜回り先生と夜眠れない子どもたち」	
	佳作	古小	3年	鈴木 一真	「でもわたし生きていくわ」	佳作	苫商	3年	川村 瑤	「神様のカルテ」	
	佳作	古小	4年	橋場 史玖	「チョコレート戦争」	佳作	苫商	3年	相馬なつみ	「聖女の救済」	

乳製品を使った料理講習会 ～苫前消費者協会ほか主催事業～



12月6日(火)公民館で苫前消費者協会(逢坂武子会長)とホクレン農業協同組合連合会主催の乳製品を使った料理講習会が会員ほか約30名の参加で開催された。牛乳など乳製品を使った料理のレパートリーを増やすことはもちろん乳製品の消費拡大を目的に実施された。

講師は町民課の駒井紅美栄養士が務め、鮭のちゃんちゃん焼きクリーム仕立て中華風コーンクリームスープなど4品を作った。参加者は慣れた手つきで調理を行った後、試食では「おいしい」という言葉が各テーブルから出ており、好評だったようだ。

片付けの後、イスに座ったままできる軽運動をDVDを見ながら、体験。食べた後の運動も行い、満足した一日だったようだ。

保育園内の鏡餅をつくったよ ～苫前保育園でお餅つき会～



12月6日(火)苫前保育園(青木久美子園長)でお餅つき会が園児参加のもと実施された。

園児たちは幼児用の杵(きね)を使って一人ずつ餅つきを体験したが、豪快で上手にお餅をつく子もいたが中には臼(うす)を叩いてしまう子や力なくお餅をつく子もいて、周りの園児たちが「がんばれー」と声援を送っていた。

つき上がったお餅はその場で丸められたが、おいしいそうなお餅を我慢できず、つまみ食いをしてしまう園児も。

園児たちによって丸められたお餅は、鏡餅として部屋に飾られ、その日の給食用につかれたお餅は、お雑煮として園児たちに振る舞われ、少し早いお正月気分を味わった。

ピンチのときこそチャンス ～事業主向け通年雇用支援セミナー～



12月7日(水)とままえ温泉ふわつとでオロロン留萌中部・北部通年雇用促進協議会主催の事業主向け通年雇用支援セミナーが開催され、町内の事業主等11名が参加した。

講師は札幌市で経営コンサルタントなどを行う株式会社せりり企画の行平正樹さんが「変革の激しい今を生き抜く今求められる変革のリーダーとは」と題した講演を行った。

行平さんは日商岩井株式会社を務めた経験をもとに、これから求められるリーダーとして「体を張って部下を守ること」「挑戦する勇気を部下に与えること」として「これまでの栄光は捨て、前例のないことをやろう。そしてやる時には最悪を想定し、プラン思考でピンチのときこそチャンスという気構えで何事にも取り組むことが必要」と熱く語り、参加者の共感を得ていた。

元全日本代表バレーボール選手の大山加奈さんから技術・心構え学ぶ!



12月10日(土)スポーツセンターで「苫前スポーツ文化×子どもアスリートと交流しよう」の「バレーボールスクール」が町民参加ちよこつと運営委員会(平田日出男代表)主催で開催され、町内の小中学生及び羽幌高等学校のバレー部など約30名が参加した。

講師は元全日本代表で現在は東レ株式会社の広報室に在籍している大山加奈さんが務め、ウォーミングアップからオーバーパス、アンダーパスなどの基礎的な技術や実際に大山さんがスパイクを打ち、参加者にレシーブさせ、アドバイスなどを行った。

同日夜には公民館で町体育協会・スポーツ少年団本部合同研修会が開催された。トークショー形式で行われた研修会では、全日本選手時代のウラ話を中心に、自



分が育ってきた環境や8年前に本町で合宿を行った際のエピソードや辛かった点などを話した。

8年前(平成15年)の本町での合宿では柳本晶一監督のもと、朝からランニング、ウエイトトレーニングなど基礎的な体力向上に向けたもの、昼からは実戦形式の練習、そして夜は自主練習としてアタックの練習などを行い非常に辛かったが、ホワイトビーチで海水浴を行ったことは楽しい思い出として今も記憶していると話した。

大山さんは翌日の町民体カテスト会にも参加し交流事業での指導も行ったが、その際「グループ分けのときに中学生が中心となつて積極的に行動しており、すばらしい」としきりに誉めていた。

町民劇「ルドルフとイッパイアッテナ」



12月11日(日)公民館でとままえ町民劇「ルドルフとイッパイアッテナ」(町民劇実行委員会松岡満雄代表・町公民館主催)公演が行われ、約300名の観客がネこの世界に引き込まれた。「町民劇は「風を受けて」1939インディギルカ号」で、「冒険者たち」に続く第4弾で、演出は2作目から演出を担当した苦前小学校校長の岩村直幸さんが務めた。猫ストリーパーは黒猫の飼われトラックに乗ったため、知らぬ間に土地へ。そこで名前がたくさんあるトラ猫のイッパイアッテナとチャラい飼猫ブッチに出会い、読み書きなどの生きる術を学ぶ。しかし、イッパイアッテナが猫達の自由奔放な生活をうらやむ犬のデビルに傷つけられたことから、ブッチと共に対決を挑み、その中から友情と勇気を知り、学ぶことの大切さを知るもの。

今回の劇では子役を募集

また、初舞台となった同校1年で栄養教諭役の丹羽れいあさんも堂々と野良猫Cの古丹別保育所勤務の佐藤映里香さん、野良猫Vの英語指導助手スペンサー・バーンズさんもコミカルに演じた。カーテンコールでは野良猫Dを演じた岡田壘子さんが「出演者や裏方に支えられ今日演じることができた。たくさん来場ありがとうございました。たくさん涙ながらに客席に挨拶、出演者と会場が一体となり「上を向いて歩こう」を合唱し、ファイナレを迎えた。

冒頭のダンスと劇中でルドルフの飼主りえと姉を古丹別小学校6年生の女子4名が可愛く演じ、ルドルフとイッパイアッテナが遭遇する小学生役も古丹別小学校の1年生から4年生までの4名が元気に出演した。主役のルドルフを演じた苦前商業高等学校1年の花井美希さんは、ルドルフの幼いしぐさやセリフ回しなど苦労したが見事に演技をつた。



坂川黙音氏旭日双光章叙勲祝賀会



1月13日(火)とままえ温泉ふわつとで旭日双光章を受章した旭在住の坂川黙音さんの受章祝賀会が約150名の参加で行われた。

坂川さんは昭和58年から平成15年まで町議会議員を5期20年間務めるなど数々の要職に就任、町政発展への尽力が認められ、去る11月4日に札幌市で知事より伝達、同月10日皇居にて叙勲拝謁を行った。森町長は「地方自治の振興、充実への貢献に改めて敬意と感謝を申し上げたい」と挨拶、星野恭司町議会議長らも「卓越した指導力を発揮、地域社会の伸展に数々の功績と活躍された」と祝辞を述べた。花束贈呈では3人のお孫さんから花束を渡されると、顔をほころばせながら受け取った。

坂川さんは「苦前の役に立たなかったことに安堵している。皆様に厚くお礼を申し上げます」と謝辞を述べた。

地域社会貢献事業 まちの施設を整備していただきました

岩見神社の社殿等への防腐剤の塗布

古丹別川広域河川改修工事2工区を施工しているハラダ建設工業株式会社(原田俊之代表取締役社長)と北英建設株式会社(菊地敏夫代表取締役社長)の経常建設共同企業体が岩見神社への防腐剤塗布を地域社会貢献事業で11月1日(火)に実施した。

神社への防腐剤の塗布を地域ではあまり行われていませんでしたが、岩見地区からの要望に応える形で実施していただきました。

当日は、足場まで設置し建物の隅々まで丁寧に塗布していただきました。ありがとうございました。



上平神社横の側溝の清掃

一般国道232号苦前町上平災害防除工事を実施している山本建設工業株式会社(山本啓一代表取締役)が10月29日(土)に上平神社横の側溝清掃を地域社会貢献事業で実施した。

冬を間近に控え、神社横の側溝にはゴミや枯れ草などが堆積、水の流れが阻害され、その対応に苦慮しておりましたが、清掃をしていただいたお陰で枯れ草などがきれいに取り除かれ、排水もスムーズに流れるようになりました。ありがとうございました。

